

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +105℃（注1） △1	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	電 圧	AC/DC 350V	適合コネクタ	DF61Y-2P-2. 2V	
	電 流	AWG28：3.0A AWG26：3.2A AWG24：4.0A △1	適合圧着端子	DF65-2428SCF	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 1200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
△1					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△1	3	DIS-H-00000447	ST. SATO	HK. UMEHARA	15. 05. 19
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	KI. AKIYAMA	15. 01. 14
			検 図	TS. FUKUSHIMA	15. 01. 14
			担 当	ST. SATO	15. 01. 14
			製 図	ST. SATO	15. 01. 14
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-361874-13-00	
	製 品 規 格 表		製品名	DF61Y-2S-2. 2C (13)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL666-5101-6-13	△1 1/1